

計算書類に関する註記(事業会計)

この計算書類は、「公益会計基準」(昭和60年9月17日公益法人指導監督連絡会議決定)によって、作成している。

1. 重要な会計方針

(1)減価償却について

有形固定資産については定率法、無形固定資産については定額法により減価償却を実施している。

(2)資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金、未収入金、立替金、未払金、未払費用、前受金、預り金及び他会計借入金を含めている。

2. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金	237,060	312,571
普 通 預 金	36,513,871	42,663,819
未 収 入 金	9,402,045	9,627,956
立 替 金	88,400	107,712
合 計	46,241,376	52,712,058
未 払 金	1,960,000	7,800,100
未 払 費 用	2,146,821	4,197,469
前 受 金	10,000	0
預 り 金	53,321	117,652
他 会 計 借 入 金	27,300,000	20,000,000
合 計	31,470,142	32,115,221
次期繰越収支差額	14,771,234	20,596,837